



立春を迎えましたが・・・

立春を迎え暦の上では春となりましたが、今週末はようやく例年の冬の寒さが戻ったような気候となりました。連日、新型コロナウイルスに関する情報が報道されていますが、咳エチケットや手洗の徹底等、風邪やインフルエンザへの対応と同じ対策を行っていきましょう。全国的なマスク不足が問題となっています。本校では貸し出し用に相当数の使い捨てマスクを確保していますが、先日の保健だよりでもお知らせしましたように、原則、お子さんのマスクはご家庭で準備したものを持たせていただきますようお願いいたします。

6年生 租税教室 税金って大切！

1月28日（火）の5限目に、6年生児童対象に税務署からの委託を受けている四日市青色申告会の方に「租税教室」の出前授業をしていただきました。初めに、日本では無料である救急車の利用が、海外では料金が発生する国があることや、子どもたちにとって一番身近な「消費税」を例に、税金が事業主の申告をもとに税務署を通じて国や県・市町に収められる仕組みを教えてくださいました。続いて「もし税金がなかったらどうなるか」について、アニメの動画を視聴しました。アニメでは、税金がない世界では、火事の消火も大金を請求されること、学費や教科書もすべて有料になること、ゴミが収集されなくなったり、信号が止まって事故が多発したり、道路や橋や公園が整備されなくなったりと、今ある公共事業がすべてストップしてしまい、社会が大混乱することが分かりやすく描かれていました。最後に、1つの学校の校舎を建築するには数億円かかることを聞き、全員が実際に1億円のお札の見本を持たせていただき、その重さに驚いていました。

子どもたちにとっては、税金があるからこそ、誰もが安全に安心して豊かな生活ができることを実感できた貴重な学習となりました。



なかよしタイム！

1月30日（木）の20分休憩に、今年度5回目の縦割り班での『なかよしタイム』を行いました。それぞれ2班ずつ8つに分かれ、運動場では「けいドロ」「ふえ鬼」「ころがしドッチ」、体育館では「だるまんが転んだ」「けんけんばジャンケン」他、「タイヤジャンケン」や「昔遊び」を楽しみました。鬼ごっこでは、低学年の子が鬼の時はゆっくり走って逃げたり、ドッチボールでは低学年の子には緩めにボールを投げたりと、それぞれの班で低学年が楽しめるような高学年の優しい気遣いが見られ、ほほ笑ましく感じました。

このように遊びや様々な行事を通して、少人数で異学年の子ども同士が触れ合うことができるのも、本校ならではの良さです。次回は3月に5年生が企画するお別れ会となります。5年生以下の児童の皆さんは、これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを込めてのぞみましょう。



6年生が水沢小学校と交流しました！

1月31日（金）の5限目に、6年生が水沢小学校の6年生とインターネット回線を使ったテレビ会議で学校間交流をしました。この取組は、4月以降の中学校生活をスムーズにスタートできるようにすることを目的として、今年度初めて行ったものです。まず両校の児童が一人ずつ互いに自己紹介をした後、両校のクラス・学校を紹介し合いました。続いて「好きな教科・スポーツ」「中学校で入りたいクラブ」など互いのクラスのランキングを発表し合いました。好きな教科は両校ともに1位が体育、2位が社会でした。さらに、その後の質問タイムで交流を深めました。

最後に、両校の代表児童が「3月23日に中学校の予備登校で会えるのを楽しみにしています。」「中学校で仲良く遊びましょう。」と互いに呼びかけ合い、終わりのあいさつをしました。初めてのテレビ会議に両校児童ともにはじめは緊張気味でしたが、最後には全員が笑顔で手を振り合って交流を終えました。授業後には、6年生の児童から「緊張したけど楽しかった」「優しそうなお子ばかりで安心した」「中学校への不安が少し減った」などの感想が聞かれ、同学年でのクラス替えの経験のない本校6年生にとって大変よい機会となりました。



学校公開日・「親子DE人権」

2月3日（月）の今年度最後の学校公開日には、多くの保護者や地域の皆様に子どもたちの様子をご参観いただき、ありがとうございました。子どもたちはどの学年もこれまで学習した成果を保護者の方の前で発表しました。中でも4年生は、全員が10歳になるということで、4・5限目に「1/2成人式」を行いました。4限目の第1部では、音楽室で合唱や合奏、群読を披露しました。5限目の第2部では、教室で児童一人ひとりが、これまでの10年間を振り返ってその時々感じたこと、これから頑張りたいことや将来の夢、また家族への感謝の気持ちなどを表した作文をお家の方の前で発表しました。読み終えた後には、お家の方への感謝のお気持ちを綴った手作りの「メッセージカード」を手渡しました。普段なかなか言えない子どもたちの素直な気持ちが伝わってきた心温まる授業でした。＜写真左下＞

5限目のPTA行事「親子DE人権」では、KCSセンター四日市から姿勢調整（カイロプラクティック）師の方を講師としてお招きして、6年生の児童と保護者を対象に、「正しい姿勢で集中力アップ・体力アップ」と題したご講演をしていただきました。

初めに、健康を維持できる正しい姿勢を教えてくださいました後、ペアでお互いの正面と横からの姿勢をチェックしました。大人も子どももほぼ全員がどこかに歪みがあり、正しい姿勢になっていないことに気づきました。続いて、首と背骨の構造から、姿勢がよくなる椅子への座り方（立腰）と枕の使い方を教えてくださいました。最後に、だれもが簡単にできる姿勢をよくする運動を教えてくださいました。すると、実際にその運動後には、最初歪んでいた姿勢が、真っすぐな正しい姿勢になっていたことに驚きました。自分の姿勢については、普段の生活の中ではあまり意識しませんが、思っていた以上に、学習や健康にも影響することを実感しました。教えてくださいましたことを活かして、親子で生活の中で実践してほしいと思います。

